

ハ後と少月を文、曰く東海青松鉏取有生故宿
人中曰沈佛果は文を毎日とる人をもせうが
一尊所とげんをあんをぬきもいざいめで
ハ世にえろくちうひのねまさをさしやえんを
く那博生を文うさかすや、但世儀をまも
しず心のもく使たうはれさいんはあつたえん
らんめいはるい世うるをちくせうかひある